



「インスピレーションになろう」 BE THE INSPIRATION

2018-19年度 RI会長／バリー・ラシン RI.D2590ガバナー／金子 大 横浜旭RC会長／市川 慎二

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NJTS1階/〒241-0821
TEL.045-465-6702/FAX.045-465-6712
http://yokohamaasahirc.cho88.com

Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(株)岡田屋3階会議室

例会日 毎週水曜日/12時30分～1時30分



被災地の子ども達にXマスプレゼント



チャリティーコンサート



ガールスカウトとクリーン作戦

2018年9月12日 第2351回例会 VOL. 50 No. 10

■司 会 SAA 後藤 英則

■開会点鐘 会 長 市川 慎二

■齊 唱 我等の生業

■出席報告

会員数	31名	本日の出席数	27名
本日の出席率	93.10%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

増田、福村

■他クラブ出席者

増田（横浜あざみ RC）

■会長報告

皆様こんにちは。今年は本当に自然災害が多い年となってしまいました。台風や大雨により、西日本は広い範囲で被害をうけ、北海道では震度7を観測する大地震、そして大規模な土砂災害も発生し、自然災害で多くの方が被災しました。亡くなられた方のご冥福と、そして被害にあわれた方ご無事を心よりお祈り申し上げます。

一般的には犯罪率が低いとされる日本ですが、かわりに地震や津波、豪雨や台風、火山噴火や土砂災害など自然災害が発生しやすい土地柄でもあります。災害の対策や支援については、政府が今一度、防災意識を高めていかなければならないと感じます。報道では、現地にどんなニーズがあるのかわからない

といわれている中、支援といっても慎重に行動しなければなりません。

先週、岩沼 RC の渡辺さんより連絡があり、岩沼 RC と千歳 RC は提携クラブとして情報を共有しているとのことです。ロータリーメンバーの被害は、それほどなかったようですが、地域の状況ははっきりと分かっておらず、クラブとして、どのような対応をしていくかは、現在検討中とのことでした。

先週の五十嵐会員の話にもありましたが、ロータリークラブの情報は信頼できる情報として受け取れます。北海道の RC や岩沼 RC といった他クラブからの情報をもとに、当クラブで何かできる事があれば、迅速に対応していきたいと思います。また、このような大災害の場合に、地区からは当然ですが、災害地の各ロータリークラブからの情報や要請、当クラブの判断で直ちに義援金の送金や、本当に必要とされる物資を送れるような効果的な災害時緊急支援基金を、皆様のお知恵とお力をお借りして作り上げていきたいと思っています。

二宮登会員がマニラ大司教より表彰されましたので、是非ご報告をお願いしたいと思います。

○地区関係

1) 9月9日(日)には、ロータリーリーダーシップ研究会に須藤会員が出席して下さりまし

た。後程、須藤会員より、感想を踏まえた報告を頂きます。

2) 9月13日(木)クラブ米山記念奨学委員長会議が開催されます。青木委員長、宜しくお願い致します。

3) 米山梅吉記念館50周年記念事業への特別寄付の趣意書とお願いが届いております。

4) 10月9日に、当地区では初の試みとなりますが、クラブ奉仕活動部門委員長会議が開催されます。職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、3つの委員長が出席対象者となりますので、出席をお願い致します。

5) 地区大会で5回目となります芸術祭が、本年度も実施されます。毎年、五十嵐会員の作品も出展され目や心を楽しませてくれますので、ご鑑賞くださいませ。

○クラブ関係

1) 国際奉仕委員会の活動計画で申請しておりました、2018-19年度の地区補助金が、約20万クラブに入金されました。「ひまわり」に通う外国の子ども達の日本語教材を、10月23日にお渡しする予定です。詳細は後日、国際奉仕委員会から報告されます。

2) 本日は、毎年恒例の川崎競馬ナイトレースです。後藤会員をはじめ親睦委員の皆様、いつも楽しい企画をありがとうございます。

■ご報告 二宮 登

9月3日、マニラ大聖堂母堂の歴史を表す「ブロンズのドアのレプリカ」の再建60周年を記念し、マニラ大司教ルイス・アントニオ・タグレ枢機卿より再建60周年を記念し、今までの貢献にたいし、感謝の意を表していただきました。



■情報集会報告 北澤 正浩

日時 9月11日(火)午後6時30分～

場所 やきとり処い志井

参加者

Cグループ リーダー新川、

後藤、福村、大川、市川

Dグループ リーダー北澤、

二宮(麻) 滝澤、佐藤(利) 柳沢、

目黒、安藤

1) 会員増強を成功させるには

- ・体験例会にご来場いただいたゲストの方にアンケートをお願いしたいが、趣味の項目を入れて趣味を通して交流を深め、入会を勧めていく。

例：ゴルフ、釣り、絵画、カラオケ

- ・ご来場いただいたゲストが何故入会いただけないのか？あと一歩踏み出せないハードルについての分析

(例えば、例会の開催時間等)

- ・ロータリーから声をかけられるのを待っている人もいると思うので、そういう人達をどう掘り起こすか検討。

- ・当クラブに在籍しているロータリアンの身内や後継者等、より近い人に声掛けする。

2) 災害時緊急支援ファンド資金について

- ・基金は上限を決めて運営しないと枯渇する可能性がある

- ・50周年までに100万円をおおよその目標としてどうか

- ・不足であれば50周年の予算から出すことも考えられる。

- ・基金への寄付については発起人以外は強制とすべきではない

- ・発起人を募集するにあたり、ロータリーOBなど広く関係者に声をかけてはどうか。会員増強にもつながる。

- ・ニコニコの一部を基金に積立てしてはどうか

- ・ニコニコのあり方として純粋に奉仕事業に活用できるように年間予算に盛り込むべきではないか。

■米山委員会 青木 邦弘

米山記念館バスツアーは10月8日は米山記念館が休館日のため、13日(土)に変更します。よろしくお祈いします。

米山学友につきましては参加費5,000円です。

■ RLI 報告

須藤 亘

9月9日(日)ロータリーリーダーシップ研究会パート1に参加してきました。

ロータリーに入会して間もない方からベテランの方まで約60名が参加され、ロータリーの考え方や各クラブのあり方等を学んできました。当日は6のセッションごとに分かれ、ディスカッション形式で意見交換を行いました。当日のセッションは

- ①リーダーシップの本質をつかむ
- ②私のロータリー世界
- ③倫理と職業奉仕
- ④私たちの財団
- ⑤会員を引き込む
- ⑥奉仕プロジェクトを創造する

いずれのセッションでもディスカッションを通じてロータリーのあり方を改めて学びました。それぞれのセッションで共通していたことは、まずはロータリーを理解する事が今後の活動をより良くしていくことが出来るということでした。それぞれの活動には意味があり、その本質や目的を理解した上で活動をするのと、そうでないのとでは、結果も変わってくることもことでした。少しずつではありますが、私もすっかり学んで、地域社会に貢献していきたいと思えます。

■親睦委員会

北澤 正浩

本日、川崎競馬ナイトレース観戦にご参加される皆様、午後5時にJR川崎駅前改札口前に集合して下さい。お願い致します。

■ニコニコBOX(会員敬称略)

市川 慎二／二宮麻理子さん、卓話楽しみにしております。

安藤 公一／①麻理子さん、本日の卓話宜しくお願い致します。②大坂なおみ選手の全米オープンテニス優勝を祝して。③旭RCゴルフコンペを12/4(火)に平塚富士見CCにて開催致します。初心者大歓迎です！ご予約下さい。

二宮麻理子／本日は卓話させていただきます。よろしくお願い致します。

吉原 則光／秋らしい涼しさの中の例会。二宮さん、卓話楽しみです。よろしくお願い致します。

宋 謹衣／先日、北海道地震報道で何人かの子供が家族を失って行き場のないニュース

を見ました。とてもせつない気持ちになりました。ロータリアンである私達が何かやることはないでしょうか。

田川 富男／①二宮麻理子さん卓話よろしくお願ひします。②宋さん、久しぶりの例会、出席ありがとう！③川崎競馬後のニコニコが楽しみです。

岡田 清七／二宮麻理子さんの卓話、楽しみに聞かせていただきます。

佐藤 利明／情報集会C、Dグループにご出席の皆様、ご苦労様でした。

五十嵐 正／①宋さんの完全復帰を祝って。階段には気をつけましょう。②二宮麻理子さん、卓話楽しみです。

齋藤 善孝／①宋さん、お久しぶりです。お元気ですか？②二宮さん、卓話楽しみです。

大川 伸一／麻理子様、本日の卓話を宜しくお願ひします。

目黒 恵一／新川会員、北澤会員のグループの皆様、昨日は情報集会有難うございました。

内田 敏／二宮麻理子さん、本日の卓話よろしくお願ひ致します。楽しみにしています。

後藤 英則／二宮麻理子さん、卓話楽し味です。

佐藤 真吾／二宮麻理子さん、卓話宜しくお願ひします。

倉本 宏昭／二宮さん、本日の卓話、日本語のことだって？楽しみです。

須藤 亘／①先日、RLIに参加し、ロータリーについて勉強してきました。今後の活動にしっかり活かしていきたいです。②本日の卓話、二宮さんどうぞ宜しくお願ひ致します。北澤 正浩／二宮麻理子さん、卓話楽しみにしております。

■卓話

「日本語学校ってどんなところ？日本語教師ってどんな人」

二宮麻理子

日本語教師とは、日本語を母語としない外国籍の人に日本語を教える職業です。

日本語を毎日使い、読み書きが自在にできる日本人なら日本語を教えることは誰にでもできるのではと思うかもしれませんが、でも、実際に日本語を母語としない人に日本語だけで教えるのはとても難しいことなのです。

日本語を学ぶ人はそれぞれ「大学、専門学



校に進学したい」「日本で就職したい」「国で日系の企業に就職したい」など様々な目標を持っています。

限られた期間で日本語の四技能「話す、聞く、読む、書く」の能力を身につけられるように指導しなければなりません。そのためには、日本語を教えるための知識、技術が欠かせません。

日本語教師になるには3つあります。日本語教師は日本語を教える専門職ですが、国家資格があるわけではなく、多くの日本語学校は文化庁が定めたガイドラインの条件を満たすことを採用条件にあげています。

- ①日本語養成講座で学ぶ
- ②日本語教育能力検定試験に合格
- ③大学・大学院で日本語教育専攻のいずれか、あるいは複数の条件を満たすことで日本語教師有資格者と認められてきました。

17年8月に「日本語教育機関告示基準」が施行され留学ビザが付与される外国人留学生の受け入れが可能な教育機関で働くためには条件が厳しくなりました。

- ①日本語養成講座 420時間で学ぶ内容

日本語・日本語教育に関する知識・文化やコミュニケーションに関する知識・教授法・コースデザイン・教材に関する知識・技術を身に着ける実技など。

- ②教育能力検定試験

日本語教師には国家試験がないためこの検定試験が、専門的知識を測る試験であるが、筆記テストで知識を問うものであるため、教壇に立って教える実践力は測りにくい。

- ③大学・大学院で学ぶ

主専攻の場合、日本語教育科目 45 単位以上

副専攻の場合、26 単位以上など

- 日本語教師はどんな人たち？

日本でも海外でも年齢を問わず活躍できる仕事。年齢は20代から60代後半、70代という人もいます。圧倒的に女性が多かったが最近では現役世代の男性も増えています。

最終学歴は4年制大学卒が多く、職歴は様々です。事務、営業、海外赴任がきっかけという技術職の人も多くいます。

一般の学校とは違い日本語を学ぶ学生の背景は様々であるため職業経験が役に立つと思います。

- 教える相手はどんな人？

国内に日本語学校に在籍している学生は、大学、専門学校に進学する目的で学ぶ、それ以外の人に分けられ、多くは前者の進学を希望しています。

進学を目的として日本語学校に在籍していた人を以前は「就学生」と呼んでいたが就学ビザが留学ビザに統合されたため、現在では進学目的の人も、大学、専門学校などに在籍する人も同じ「留学生」と呼んでいます。

もっとも多いのが「日本の大学・専門学校に進学するため」次が日本の企業に就職、国の日系企業に就職を希望する人たちです。

もう一つが「日本文化に興味がある」で日本のアニメ、漫画などポップカルチャーが日本語を学ぶ目的になっています。

学生の入学時の日本語レベルは異なるためテストをしてクラス分けをします。1クラス20人くらいとして授業を行います。進学目的の場合は1年から2年などです。短期滞在で来日する人は3か月。

- どこの国の人がいるの？

国内の日本語学校には100近い国・地域からの学生がいて中国、ベトナムが圧倒的に多い。最近増えてきたと思う国はベトナム、ネパール、スリランカ、ミャンマー、ウズベキスタンなどです。学校によってベトナムの学生が多いところ、ヨーロッパ、アメリカ・アフリカなど多国籍なところなど特色がありますが、国籍によって対応を変えることはありません。

- どのように教えるの？

多くの日本語学校では日本語だけで教える

「直接法」で教えています。日本語学校では様々な母語を持つ学生が一つのクラスで学んでいるため共通言語である日本語で教えることとなります。

日本語学校のカリキュラムは学校により大きく異なることはなく、メインとなるテキストを使い、文型を学び、漢字、読解、聴解、作文、などを学びます。

日本語学校の学生が進学先に大学を希望した場合は「日本留学試験（EJU）」を受けなければなりません。

また、外国人の就職に有利とされる「日本語能力試験」を受けることとなります。

○日本語学校のスケジュールはどうなっているの？

日本語学校の一年については国際外語学院を例にお話ししたいと思います。

新学期は4月、7月、10月、1月とあり、4学期制です。

4月に入学した学生は2年間学びます。国際外語学院の場合は、入学式の前にマナープログラム、その後入学式、オリエンテーションがあり、入学式の翌日から授業が開始されます。

授業は午前4時限（45分授業）9：10～12：30までが午前クラス、13：10～16：30までが午後クラス。午前クラスは2年生、午後クラスは1年生。学期の終わりに定期試験があり、それにより成績が決まります。授業だけでなく校外行事として、ディズニーランドなどにいたり、お茶体験をしたりもします。

来月はバス旅行で日光江戸村に行く予定で学生も楽しみにしています。

2年生は6月に進学ガイダンス、7月にスーツセミナーがあり、スーツ、ネクタイなど選び方などを教えてもらいます。

夏休みが終わったら進学準備が始まり希望する学校を決め願書を出し、8月の末には面接に行く学生もいます。

進学先が決まるまでは学生も担任の先生方もとても大変な毎日を過ごし12月末までに進学先が決まることを目標にしています。卒業式は3月の中旬になっています。

日本語学校ではそれぞれ教育方針があると

思います。国際外語学院では日本語能力をのばすことはもちろんですが、日々の生活に目を配り学生が今後日本で困らないように厳しくしています。

挨拶は必ずすること、遅刻、欠席はしないように、出席率が下がってきた学生には呼び出して指導し、欠席が続いている場合は自宅に訪問もしたりします。

3月の卒業式にはホッとするとともに、寂しい気持ちにもなります。学生から教えられることも多く、とても刺激的で学ぶ楽しさを学生と共有でき、自分自身も成長できる仕事ではないかと思います。

日本語を学ぶところは日本語学校だけではなく地域の日本語教室で学んでいる学習者もいます。日本語教室は結婚して来日した人や、技能実習生、などが学んでいてボランティアが教えていることが多いです。

「旭・日本語ボランティア」も地域の日本語教室として多くの方が学習しています。旭区には「国際交流ラウンジ」がないためこの教室が大きな役割を果たしていると感じます。

また、横浜市の教育委員会が運営している「ひまわり」は来日直後の児童、生徒に日本の学校生活に、はやく馴染んでいけるように日本語などを教えていて、また保護者への支援もしています。

昨年9月に開校し1か月間のプレクラスには一年間で175名、入学前のガイダンスに169組の親子が参加し、今年3月に新1年生に向きに行われたガイダンスには90組の親子が参加しています。4月から2名の児童（希望が丘、四季の森小学校）万騎が原中学校の生徒1名が通っています。

これから、増えて行くだらう外国籍の人の日本語教育は欠かせないと思います。

■次週の卓話

9/26 体験例会（移動例会）

点鐘 12時30分

場所 二俣川ライフ 4F コミュニティーサロン
小笠原清基様

・日本文化継承協会代表理事

・弓馬術礼法小笠原流三十一世宗家嫡男

週報担当 今野 丁三

2018~2019 年度 横浜旭ロータリークラブ

第七回 理事会議事録

日時 平成 30 年 9 月 5 日 (水) 13 時 30 分より 場所 例会場	出席者 市川慎二 安藤公一 佐藤真吾 滝澤亮 五十嵐正 後藤英則 田川富男 大川伸一 目黒恵一
---	--

【報告事項】

地区関係

1. 9 月 1 日(土) 青少年交換派遣学生帰国報告、来日学生歓迎会 常倫寺 市川
2. 9 月 9 日(日) RLI (ロータリーリーダーシップ研究会) 聖光学院 佐藤真吾 須藤
3. 9 月 13 日(木) クラブ米山記念奨学委員長会議 ソシア 21 青木
4. 9 月 27 日(木) 地区ロータリー財団セミナー ソシア 21 太田勝典
5. 9 月 27 日(木) 会長幹事会 新横浜国際ホテル 市川 安藤

クラブ関係

1. 10 月 3 日(水) 13 : 30 ~ 第八回理事会
2. 10 月 21 日(日) 10 : 00 ~ 15 : 00 旭ふれあい区民まつり
3. 国際奉仕で申請していた 2018 - 2019 年度地区補助金 ¥208,320 がクラブに入金された。
4. 畠山重忠の看板修復見積もりが届き依頼した。
5. 例会場の週報を入れる書類袋 (ビニール製) を注文した。
6. 会計報告

【審議事項】

1. 旭ふれあい区民まつりでの出演内容について

社会奉仕委員会より、二俣川看護福祉高等学校のチアダンスが出演可能と提案があった。
 ※出演料 無料 ステージは 13 : 00 スタート (15 名分の弁当と飲み物はクラブで支出)
 今年は、岩沼 RC からのお米の販売、NPO 女性と子どもの支援の物品販売、自衛隊との
 協力ブースを行う。
 また、風船販売における場所代は貰わずに、風船代を安くしてもらい地域への貢献としたい。
承認

2. 10 月 3 日のプログラム変更について

米山委員長の青木会員より 10 月 10 日(水)の例会を休会にし、10 月 8 日(月)に米山
 記念館へのバスツアーの移動例会にしたいとの提案があった。
 それに伴い、10 日の卓話を 3 日にて行う。(須藤会員の職業卓話)
 米山委員会にて、事前に計画の作成をお願いする。
承認